

2023年度事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表保原事業所

6 人

			はい		どちらとも		いいえ		未記入		改善目標 工夫している点など
			人	%	人	%	人	%	人	%	
環境 体制整備	1	利用定員が指導 訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	100		0		0		0	法令で必要な広さは十分に確保されている。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	100		0		0		0	定められた職員の配置がされている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	100		0		0		0	玄関トイレはバリアフリー化されている。2階への階段にも手すりが付けてあり、配慮されている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	6	100		0		0		0	事業者内で支援会議を行い、PDCAサイクルに沿って業務が行われている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	100		0		0		0	毎年評価を行い職員間で共有し検討し、業務改善に繋げている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	100		0		0		0	毎年ホームページで、結果を公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6	100		0		0		0	会社内の他の事業所に評価をお願いし、その評価結果を参考に、業務改善を行っている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	100		0		0		0	社内研修を行い、職員のスキルアップを行っている。今年度は田中ビネー、感覚統合、虐待防止の研修に参加した。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100		0		0		0	モニタリングや更新の時に保護者と話し合う機会を設け立案している。

適切な支援の提供

10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	100		0		0		0	Jmap,佐賀県教育委員会のアセスメントツールを使用している。
11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	100		0		0		0	ミーティングを行い、話し合い、立案をしている。
12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	100		0		0		0	職員同士で話し合いマンネリ化しない様に配慮している。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	100		0		0		0	休日、学校長期休業時には、平日にできない活動を立案している。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	100		0		0		0	個別療育、学習支援サーキットトレーニング、グループワーク等の小集団で活動などバランスよく気見合わせ取り組める様に計画を作成している。
15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	100		0		0		0	毎朝職員のミーティングを行い、療育内容の確認、個別支援の確認、送迎の担当などを話し合い役割分担をしている。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	100		0		0		0	業務終了前には本日の療育について話し合い、振り返りや反省、気付きなどを話し合っている。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	100		0		0		0	当日に、その日の出来事をメモとして残し翌日にケース記録に記載し、児童発達支援管理責任者が、確認している。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	100		0		0		0	6ヶ月二一度、原則としてモニタリングを行い事業者内支援会議を開き、見直しなどを行っている。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	6	100		0		0		0	ガイドラインの項目にある、自立支援、日常活動、創作活動、余暇活動などの基本活動を、いぶきの療育プログラムに組み入れ計画を立て、取り組んでいる。

20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	100		0		0		0	当事業所に相談支援専門員が訪ねてきたり、相談支援事業所に、児発管が伺い会議に参画している。
21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	100		0		0		0	連絡調整に取り組んでいて、情報の共有については、学校訪問や送迎時などに行っている。フリー参観、運動会、マラソン大会などの学校行事には、連絡を取り、訪問させていただいている。
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		0	6	100		0		0	医療的ケアの必要な児童は現在在籍していない。在籍するようになった場合には、実施していく予定である。
23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	100		0		0		0	児童発達支援事業所などから幼児期の情報を頂いたり訪問を行なっている。またこちらの情報を提供し、情報の共有に努めている。
24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		0	6	100		0		0	今年度は対象児童がおりませんでした。対象児童が在籍している場合は、情報共有に努めていく。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		0	6	100		0		0	訪問を受け、話し合いや助言などを受けている。
26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		0		0		0	6	100	現在は感染症対策の為、行われていないが、今後の検討事項として上げている。

27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	100		0		0		0	事業所の代表が、定期の会合に参加している。
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	100		0		0		0	送迎の際に、活動の報告と共に、できたことや、手立て課題について情報共有を行っている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		0	6	100		0		0	子育て、療育、発達のお悩みに対して、送迎時にお答えする事はありませんが、改めて時間を取り、ペアレントトレーニング等の支援が出来なかったもので、次年度は行いたい。
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	100		0		0		0	契約時や内容に変化があった時に、説明を行っている。
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	100		0		0		0	連絡ノートでのやり取りや、相談があった時は、助言や面談を設け、適切に対応している。
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		0		0	6	100		0	新型コロナウイルスやインフルエンザの影響もあり、交流の場を設ける事は中止している。次年度可能であれば、実施したい。
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	100		0		0		0	全体で内容を把握し、迅速に解決方法を考え、適切に対応している。
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	100		0		0		0	定期的に会報を発行し情報の発信に努めている。
35	個人情報に十分注意しているか	6	100		0		0		0	鍵のかかる棚に書類を保管している。会話も十分に注意している。

非常時等の対応	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	100		0		0	0	保護者の方の考え、子どもの特性に応じた配慮をしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		0		0	6	100	0	新型コロナウイルスやインフルエンザ等感染症の影響もあり実施を控えている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	100		0		0	0	保護者の方には、契約時及びモニタリングのタイミングで等の会議の際にお話しをし、確認してもらうようにしている。施設の入り口に各マニュアルを提示し、いつでも見られるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	100		0		0	0	年に2回避難訓練を実施している。緊急時の引き渡し訓練があれば更に良いと思う
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	100		0		0	0	基幹センターの虐待防止の講習を年に1回実施している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	100		0		0	0	現在身体拘束が必要となる児童は在籍していない。対象者がいる場合には対応する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	100		0		0	0	保護者から情報を提供して頂いているが、現在対象者は在籍していない。対象者がいれば対応する。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	100		0		0	0	事例集を作成しており、職員間で共通認識をもっている。追加事例集があった場合は、その都度その内容を共有している。